

JFNOC 2011 年 IGV 企画会議 議事録

日時 2011 年 5 月 6 日 (金) 19:00 ~ 8:40

場所 町内会館

出席者 塩川清彦、小田眞由美、園山芳枝、朝倉巨瑞、住山弘・妙子 (敬称略)

先に新しい人を募集、3 人の希望者があった (Eiko Scimeca、Rinko Kimino、Taemi Wong)。但し今日の会議にはどなたも都合がつかずに不参加。

I G V 2011 年度のテーマ

- * 今年のテーマは日本の観光地 P R (東日本大震災から 6 ヶ月、日本を P R する良い機会である)
 - * ポスターとガイドブックを用意する (Japan Tourism Agency : 朝倉さんがたくさん持っているので持って来る) 朝倉担当
 - * C D で日本の音楽を流す。 担当??
 - * 凧 (カイト) 作り (日米協会の凧揚げ大会と連携し協力依頼をする - 材料提供、指導者の派遣) 日米協会に協力依頼 担当 住山
注 : 例年次の日が凧揚げ大会なのでそうであれば都合がよい。
 - * ベイブレード大会の実施。(コマと舞台を用意) 担当 朝倉
出来るだけ多くの子ども達に参加してもらうように西大和学園、協同学園等を通じて子ども達にベイブレード大会への参加を促す。
さらにベイブレード大会を P R する方法として参加申し込みの際にプログラムにベイブレード遊びが載るように工夫する。(Ex : Exhibit/display の申し込み欄に Beautiful Japan: play beyblade, make kites とか書く) アイデア募集します。 担当 園山
 - * ブースの前で太鼓を叩いて景気づけ (人寄せ) をする。情太鼓の人に協力をお願いする。担当 小田
 - * 東日本大震災への地域の皆さんの支援に感謝を表す「ありがとう」の垂れ幕を作る。担当 住山、(ポール用意 : 園山)
 - * 愛媛県人会から、七夕の吹流しを借りて飾る。 小田担当
 - * 募金箱を置いていいかどうか確認。担当 園山
その際、募金先は日本領事館を通じて日本の日本赤十字とする。チェックのあて先は Consulate General of Japan。
 - * ブース飾り付けデザイン 担当 園山
- 概要 後ろに紅白垂れ幕。2 面 (もしくは 3 面) に黒いラック、それにポスターを飾る。入り口に「ありがとう」ののぼりを立てる。
反対側に、七夕の吹流しを飾る。
テントの中に机を置いて凧作りをする。机に観光ガイドブックを置く。

ベイブレード大会は、テントの前か、後ろのスペースを使う。もしくは午前中と午後に分けて、午前中凧作り、午後ブレード大会？をする。
優勝者には賞品(小さなお菓子？ ロッテパイの実のように1コづつ包まれているお菓子、アメなど) をあげる

その他

I V Cで着物の販売を考えているので、I G Vの Merchants のブースでも日本文化紹介の一環として着物の展示販売をしてはどうか。

I V Cとの意見を調整する。担当 園山

次回会合は9月上旬の予定。

8時40分終了

Revised by Sumiyama